

<移動の中の「日本」－空間・言語・記憶>

開催時間：2015.06.06-07

場所：淡江大學覺生綜合大樓 I501

一日目：文学 × 映像 × 音楽

6月6日 文学・映像・音楽			
12:30~	受け付け		
13:00~13:00	開幕・趣旨説明	登壇者：馬耀輝	司会：富田哲
【Part 1】 詩人・小説家の講演・朗読			
13:20-15:20	講演 1	講師：丁章	司会：大西仁
	ポスト・ナショナル・アイデンティティへ 人間ならば、国家の国民であることよりも大切なことを想像せよ		
	講演 2	講師：温又柔	司会：朱惠足
	私の言葉を求めて——日本語圏で書く「新しい」台湾人として		
15:20-15:30	休憩		
15:30-16:10	【作家・詩人の対談】 丁章×温又柔		司会：徐興慶
16:10-16:30	ティータイム		
【Part 2】 Documentary 上映会 + 監督のトーク			
16:30-17:45		監督：大川景子	司会：富田哲
	『異境のなかの故郷』		
17:45-17:55	休憩		
【Part 3】 詩人 × 作家 × 監督の対談			
17:55-18:30			司会：小沢自然
	丁章 × 温又柔 × 大川景子		
【Part 4】 Party Time			
19:50-20:30		会場：	
	立食パーティ		
【Part 5】 Night Club 音楽家 × 小説家			
	小説家：温又柔	音楽家：小島ケイタニーラブ	
20:30-21:30	文字を聴く 音を読む		

6月7日 移動の過去・現在・そして未来へ		
8:30~	受け付け	
<b>【Part 6】</b>	講演 3 言語に潜んだ移動の足跡	
09:00-10:00	講師：櫻井隆	司会：小熊旭
	題目：「満州」ピジンと中国語とその背景	
10:00-10:10	会場移動	
<b>【Part 7】</b>	発表会 会場 A：移動と現在 / 会場 B：移動と過去	
10:10-12:00	A:【移動する人々-言語とアイデンティティの多様性】 ・司会兼責任者：中村香苗	B:【文学に見る移動】 ・司会：富田哲 責任者：王憶雲
	・「台湾に暮らす「外国にルーツを持つ人々」の言語生活について」(松永稔也) ・「経済連携協定で来日した外国人看護師候補者のアイデンティティ：看護師、妻、母としての選択」(嶋ちはる) ・「外国にルーツを持つ子どもたちが抱えるさまざまな問題-将来保障につながる支援に向けて」(川口直巳)	・「翻訳語から移動の中の「日本」を探る-和製漢語から台湾にある日本語からの借用語まで-」(林寄雯) ・「接続と移植、あるいはコラージュの美学-大正期の谷崎文学にみる空間と身体」(蕭幸君) ・「能久親王事跡にみる戦争と移動」(武藤史子)
12:00-13:00	昼休み (食事会場：古今中外)	
<b>【Part 8】</b>	講演 4 文学に潜んでいる移動の足跡	
13:00-14:00	講師：西成彦	司会：曾秋桂
	題目：日本語文学の拡散、収縮、離散	
14:00-14:15	休憩	
<b>【Part 9】</b>	発表会 会場 A：移動と現在 / 会場 B：移動と過去	
14:15-16:15	A:【台日をめぐる記憶の再構成】 ・司会：内田康 責任者：李文茹	B:【移動から考える文化と思想】 ・司会：藍弘岳 責任者：田世民
	・「小説における歴史への言及について -吉田修一の『路』を考える-」(大西仁) ・「水村美苗『母の遺産』論」(坂元さおり) ・「比較文学の観点からみる現代の台日女性作家による植民地台湾表象」(李文茹)	・「サムライの国に持ち運ばれた「アメリカ」-日本のデモクラシーを考える」(大川真) ・「『葉隠』と『武道初心集』からみる武士道」(張惟綜) ・「脇蘭室とその大阪遊学」(田世明)「柄谷行人の遊動論」(廖欽彬)
16:15-16:30	休憩	
<b>【Last Part】</b>	総合討論 移動の未来へ	
16:30-17:30	登壇者：	司会：彭春陽
	総合討論	

17 : 30

閉会